

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年に2回の消防訓練が後1回残っている。災害に備えた食料品や衣料、介護用品等の備蓄が不十分。	残り1回の消防訓練実施、災害時の食料や介護用品の備蓄の充実を図る。	今年度中に、あと1回消防訓練を実施する。備蓄に関しては、備蓄場所の確保、管理方法等を検討し、早急に実施する。	6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有は出来ているが、口頭での説明で書面を交わしていない。	本人、家族の希望と関係者の意向がずれないように方針の統一を明らかにするために、口頭での説明確認に留まらず、各家族と書面を交わす。	各ご家族に書面作成の意義をしっかりと説明し、再度意志の確認後書面を作成し、両者の意志統一を図る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。